

2025年5月1日

第26期（令和7年度） 第2回理事会式次第

1.日時： 2025年5月1日 （木） 16:00～17:00

2.場所： 千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル6階
NPO法人SOS総合相談グループ内 会議室

3.出席者（敬称略）：

理事：本郷亮、石田泉、角田榮二、宮田浄子、谷治博史、大和陽一郎、高木佳子、
川崎達也、勝田基、香取美恵子、栗原哲哉
（ワライ）齋藤眞弓、大山光男、吉川知宏、大澤雅勝、鈴木亨、川邊憲一、清水倫子

監事：松下明夫、津吹一晴

【出席者数】理事18名（内オンライン7名）、監事2名（内オンライン0名）

<欠席者> 田中周子

【欠席者数】理事1名、監事0名

4.議事：

（1）理事長挨拶

（2）議事録署名人指名

（3）審議事項

①新規入会者の件

（泉谷史郎氏：社会保険・労務部会、事業推進委員会）

②第25期通常総会議案、報告等について（最終）

（4）討議事項

なし

（5）報告事項

①25周年記念イベント実行委員会

②相談業務委員会

・相談実績

③事業推進委員会

④研究・研修委員会

⑤情報管理委員会

⑥総務・財務委員会

（6）事務局報告等その他

次回理事会： 2025年6月25日（水） 16:00 ～

第 26 期（令和 7 年度）第 1 回理事会議事録

1. 日時：2025 年 4 月 16 日（水）16:00～17:00
2. 場所：千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル 6 階
NPO 法人 SOS 総合相談グループ内会議室

<出席者>

（理事）

本郷 亮、石田 泉、角田榮二、宮田浄子、齋藤眞弓、谷治博史、大山光男、
大和陽一郎、高木佳子、吉川知宏、川崎達也、田中周子、勝田 基、大澤雅勝、
鈴木 亨、川邊憲一、清水倫子、香取美恵子、栗原哲哉

（監事）

松下明夫、津吹一晴

（敬称略）

- ・出席者：理事 17 名、監事 2 名（内オンライン出席：理事 4 名、監事 0 名）
- ・欠席者：理事 2 名、監事 0 名 （下線欠席）

3. 理事長挨拶

特になし

4. 議事録署名人の指名

議事録署名人として、大山光男、川邊憲一の両氏が指名され両氏とも承諾した。

5. 審議事項

①第 24 期決算および第 25 期通常総会議案、報告等について

栗原事務局長から資料に基づき説明があり、異議なく了承された。

その後、栗原事務局長から「第 25 期（2024 年度）経営概況」について資料に基づき説明があった。

- ・昨年実施した「相談枠見直し」について、効果が認めれるため当面継続することとした。

6. 討議事項

なし

7. 報告事項

（1）25 周年記念イベント実行委員会

宮田実行委員長から資料に基づき説明があった。

- ・セミナー講師の山田順子氏と 5/22（木）14:00-打ち合わせを行う予定。
- ・「相談事例集」について本日の相談業務委員会で作成の依頼あり。

（2）相談業務委員会

①3 月度相談実績

石田委員長から資料に基づき下記の説明があった。

- ・3 月度相談実績は単月 259 件・+43 件/前年比、累計 2,781 件・▲43 件/前年比となり、通期で過去 3 番目となった。

②相談事例集について

- ・石田委員長からのあいさつに続き、栗原事務局長から資料に基づき説明、依頼があり完成に向けてスタートした。

(3) 事業推進委員会

角田委員長から 4/9 (水) 開催の同委員会について資料に基づき説明があった。

- ・新規顧客紹介キャンペーンを 4/18 から開始する。主な狙いは新規入会者へのインセンティブ等の制度紹介と協力依頼である。
- ・先月実施したサテライトスクール「現代離婚事情」の動画を各テーマごとに編集して 4 つの動画とするよう準備を進めている。

引き続き栗原事務局長から資料に基づき説明があった。

(4) 研究・研修委員会

宮田委員長から本理事会前に行った同委員会について報告があった。

- ・3/28 (金) の第 4 回勉強会の参加者は 26 名。前期 4 回の参加者合計は 108 名となり前年、前々年を大きく上回った。
- ・今年度の研修会について、テーマ、開催時期について検討を行った。
- ・柳亭左龍師匠の「親子会」(4/25) の会員優待案内を発信した。

(5) 情報管理委員会

審議事項の中で栗原委員長から「第 25 期 (2024 年度) 経営概況」について報告があった。

(6) 総務・財務委員会

なし

8. 事務局報告、その他

栗原委員長から資料に基づき説明があった。

- ・日本野鳥の会から寄付についての領収書、御礼が来ている。
- ・5 月は総会の関係で理事会スケジュールが変更になっているので注意して欲しい。

次回開催予定 : 5 月 1 日 (水) 16:00～

以上

2025年 4月 25日

議 長

本郷 亮

議事録署名人

川邊 寛一

議事録署名人

大山 光男

新規入会者の件

1. 氏名：泉谷 史郎 氏（イズミヤ シロウ）氏

- ・ 社会保険労務士
- ・ 紹介者：栗原 哲哉 氏（事務局）
- ・ 入会日：2025 年 5 月 1 日
- ・ 所属部会：社会保険・労務部会、事業推進委員会

2025/5/1 理事会資料

第 25 期通常総会について

I. 総会資料（別紙）

1. 「第 25 期通常総会の開催のご案内」（招集通知）

2. 「総会議案」

- 第 1 号議案（事業報告）
- 第 2 号議案（決算報告）
- 第 3 号議案（事業計画案）
- 第 4 号議案（予算案）
- 第 5 号議案（役員改選案）

3. 「参考資料」

- 都庁提出資料
- SOS 経営概況
- SOS 組織構成図

上記に加え、

- ・ 出欠確認書（返信用ハガキ）
- ・ 総会・懇親会会場地図
- ・ 26 期臨時理事会開催通知、出欠確認書（返信用ハガキ）
（該当者のみ）

を 5 月 2 日（金）に全会員に発送予定

Ⅱ．当日スケジュール

- ・日時：2025年5月16日（金）17:00～
- ・場所：出版クラブホール 3 階

発表者集合時刻：16:45 までに直接会場へお越しください。

17:00～「第 25 期通常総会」

- ・司会：事務局長
- ・議長：理事長

＜議案＞

＜発表者＞

- 第 1 号議案（事業報告）：理事長、各委員長（副理事長）～17:15
- 第 2 号議案（決算報告）：総務・財務委員長、監事 ～17:20
- 第 3 号議案（事業計画）：理事長、各委員長（副理事長）、
各部会長（理事）～17:35
- 第 4 号議案（予算案）：総務・財務委員長（事務局長）～17:40
- 第 5 号議案（役員改選）：理事長～17:45

17:45～17:55：臨時理事会

17:55～18:00：懇親会場「中華老舗「元祖 秋」」へ移動

18:05～「総会懇親会」

19:30 中締め

以上

第26期（2025年度）4月度分野別相談件数実績

大分類	前期同月累計		今期				内 一般相談		
			当月	累計		前期差異	前期	今期	差異
法律	83	33%	115	115	47%	32	1	0	▲ 1
税務・金融（注1）	37	15%	42	42	17%	5	1	0	▲ 1
不動産	28	11%	16	16	7%	▲ 12	1	0	▲ 1
心理	15	6%	11	11	4%	▲ 4	0	1	1
家庭・教育	12	5%	8	8	3%	▲ 4	1	0	▲ 1
暮らし	10	4%	7	7	3%	▲ 3	0	0	0
社保・労務	27	11%	14	14	6%	▲ 13	0	1	1
相続・遺言	39	16%	33	33	13%	▲ 6	0	0	0
計	251	100%	246	246	100%	▲ 5	4	2	▲ 2

（注1）経営は税務・金融に含む

同月比較	前期同月	当期同月	同月差異	備考
	251	246	▲ 5	過去3位 まづまづのスタート
差異説明	(増要因) イオン+12、京浜急行+7、三菱UFJ信託+5、サントリー+5 (増要因) 東日本鉄道OB会-10、エビデント-6、メディパル共済会-5、TOPPAN福祉 (増減内訳) 増加：16団体/55件・減少：16団体/-47件・一般：-2件・解約：-4件			

累計比較	前期累計	当期累計	累計差異	備考
差異説明				

(参考)	当月実績件数	当期累計件数	前期累計件数	差異
土曜日相談	16		22	▲ 6
クイックレスポンス	1		6	▲ 5
面談による相談	49		49	0
内ZOOM相談	22		15	7

2025年4月度 顧客別相談実績件数

	顧客 コード	顧客名	契約			第25期		第26期		前期比較
			開始	終了	区分	同月累計	年間値	当月	累計	差異
1	129	イオングッドライフクラブ	2001/2			66	729	78	78	12
2	140	サントリーホールディングス株式会社	2010/10			11	136	16	16	5
3	101	TOPPANグループ福祉会	1999/4			20	195	15	15	△ 5
4	153	株式会社電通	2013/4			11	101	13	13	2
5	175	読売グループ共済会	2021/4			9	94	13	13	4
6	122	三菱UFJ信託銀行株式会社	2000/6			6	89	11	11	5
7	170	富士フイルム共済会	2019/9			14	96	10	10	△ 4
8	135	東京ガス株式会社	2010/4			9	140	8	8	△ 1
9	105	オムロン株式会社	2002/8			10	76	7	7	△ 3
10	163	京浜急行電鉄株式会社	2018/4			0	7	7	7	7
11	103	東京電力ホールディングス株式会社	2001/10			7	100	6	6	△ 1
12	104	物産会	2002/2			5	56	6	6	1
13	114	アサヒグループ共済会ニコット	2005/6			8	100	6	6	△ 2
14	169	テルモ株式会社	2019/9			2	62	5	5	3
15	124	オリンパス労働組合	2007/8			4	35	4	4	0
16	137	味の素グループ共済会	2010/6			8	47	4	4	△ 4
17	156	ヤマザキ製パン従業員組合	2013/6			2	26	4	4	2
18	183	一般社団法人サトーグループ共済会	2024/8		新規	0	18	4	4	4
19	174	農林中央金庫旧友会	2020/5			5	65	3	3	△ 2
20	106	キャノン労働組合	2002/9			0	30	2	2	2
21	119	メディバルグループ共済会	2006/9			7	55	2	2	△ 5
22	133	長瀬産業株式会社	2009/11			0	7	2	2	2
23	165	公益財団法人日本野鳥の会	2018/7			6	76	2	2	△ 4
24	166	松竹株式会社	2018/8			0	18	2	2	2
25	168	株式会社トーキン	2018/8			0	13	2	2	2
26	102	リコーグループ福祉会	2000/8			1	66	1	1	0
27	107	全オカムラ労働組合連合会	2002/10			1	20	1	1	0
28	110	キャノングループ労働組合協議会	2004/9			1	16	1	1	0
29	117	富士フイルムビジネスイノベーション	2005/7			2	32	1	1	△ 1
30	131	理研ビタミン株式会社	2009/5			1	4	1	1	0
31	144	王子マネジメントオフィス株式会社	2011/4			2	27	1	1	△ 1
32	154	東日本鉄道OB会	2013/4			11	46	1	1	△ 10
33	160	エースコック株式会社	2017/11			2	13	1	1	△ 1
34	164	株式会社小糸製作所	2018/6			1	40	1	1	0
35	177	東京地下鉄株式会社	2022/6			3	35	1	1	△ 2
36	184	BIPROGY福祉会	2025/4		新規	—	—	1	1	—
37	186	協同組合小糸製作所協力会	2025/4		新規	—	—	1	1	—
38	108	株式会社ダイショー	2002/10			0	1	0	0	0
39	121	コスモ・バイオ株式会社	2007/6			0	1	0	0	0
40	126	株式会社電通プロモーションプラス	2008/8			0	3	0	0	0
41	127	東京書籍株式会社	2008/12			0	0	0	0	0
42	139	株式会社コスモテック	2010/8			0	2	0	0	0
43	155	株式会社ネクセライズ	2013/5			0	0	0	0	0
44	158	ドコモ同友会	2014/12			0	12	0	0	0
45	162	株式会社J-BISメンテナンス	2018/4			0	2	0	0	0
46	173	株式会社ENEOS NUC	2020/5			0	2	0	0	0
47	176	鈴与シンワート株式会社	2021/4			1	5	0	0	△ 1
48	178	株式会社村上開明堂	2022/6			0	11	0	0	0
49	179	全内田洋行労働組合	2023/9			0	5	0	0	0
50	180	長野県信用組合	2024/4			0	5	0	0	0
51	181	エビデント労働組合	2024/3			6	9	0	0	△ 6
52	182	株式会社東京金融取引所	2024/4			1	8	0	0	△ 1
53	185	Space Direction株式会社	2025/4		新規	—	—	0	0	—
54	187	小糸九州株式会社	2025/4		新規	—	—	0	0	—
55	188	コイト電工株式会社	2025/4		新規			0	0	—
56										0
57	900	一般				4	40	2	2	△ 2
58	999	調整（※前期契約解約分）				4	5	0	0	△ 4
合 計						251	2,781	246	246	△ 5

月別相談実績件数の経年比較

			顧客数 (期首)	4月	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		順位
				当月	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	
1	第13期	2012年度	53	176	181	357	201	558	197	755	172	927	189	1,116	200	1,316	208	1,524	163	1,687	167	1,854	191	2,045	171	2,216	9
2	第14期	2013年度	56	204	222	426	231	657	191	848	175	1,023	202	1,225	212	1,437	170	1,607	170	1,777	201	1,978	199	2,177	176	2,353	8
3	第15期	2014年度	53	202	205	407	186	593	201	794	130	924	180	1,104	288	1,392	200	1,592	171	1,763	203	1,966	219	2,185	212	2,397	7
4	第16期	2015年度	52	167	180	347	224	571	243	814	136	950	152	1,102	181	1,283	164	1,447	180	1,627	178	1,805	194	1,999	169	2,168	11
5	第17期	2016年度	48	186	151	337	199	536	159	695	135	830	182	1,012	171	1,183	161	1,344	144	1,488	164	1,652	181	1,833	178	2,011	12
6	第18期	2017年度	48	125	152	277	154	431	163	594	138	732	160	892	191	1,083	179	1,262	144	1,406	154	1,560	162	1,722	166	1,888	13
7	第19期	2018年度	52	172	164	336	176	512	175	687	159	846	183	1,029	205	1,234	174	1,408	208	1,616	178	1,794	193	1,987	221	2,208	10
8	第20期	2019年度	51	205	190	395	261	656	263	919	220	1,139	246	1,385	250	1,635	265	1,900	234	2,134	218	2,352	260	2,612	236	2,848	1
9	第21期	2020年度	53	193	188	381	235	616	258	874	194	1,068	257	1,325	240	1,565	205	1,770	226	1,996	194	2,190	203	2,393	280	2,673	5
10	第22期	2021年度	50	248	201	449	245	694	169	863	151	1,014	217	1,231	231	1,462	243	1,705	207	1,912	167	2,079	172	2,251	251	2,502	6
11	第23期	2022年度	47	228	211	439	243	682	206	888	190	1,078	235	1,313	207	1,520	233	1,753	205	1,958	205	2,163	261	2,424	299	2,723	4
12	第24期	2023年度	48	246	223	469	274	743	231	974	203	1,177	245	1,422	236	1,658	254	1,912	226	2,138	225	2,363	227	2,590	234	2,824	2
13	第25期	2024年度	51	251	204	455	238	693	245	938	202	1,140	240	1,380	251	1,631	213	1,844	209	2,053	239	2,292	230	2,522	259	2,781	3
14	第26期	2025年度	55	246	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

過去順位 3

第26期 第1回 研究・研修委員会 議事録

日 時	2025 年 4 月 16 日 14 : 00～14 : 50
場 所	S O S 総合相談グループ会議室
出席者	宮田 淨子、津吹 一晴、松下 明夫、鈴木 亨、笠原 健治、中村 進、 勝田 基、丸山 玲子 O B : 本郷 亮理事長、栗原 哲哉事務局長
議 題	
1. 第26期研究・研修委員会活動に向けて 2. 25周年記念行事について 3. 3月28日開催の勉強会報告について 4. 会員懇親活動について	
討 議 事 項	
<p>1. 第26期研究・研修委員会活動に向けて</p> <p>宮田委員長より今期（第26期）も会員の満足度向上に向け活動を推進していくので宜しくお願いしますとの挨拶があった。</p> <p>① 今期活動計画を確認しメンバー間の共有を図った。</p> <p>② 研修会（旧勉強会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会は年間5回開催する。 ⇒忘年会における研修会を12月に開催する。 ⇒前期も開催している法改正に係る部会間研修を2回（2月・3月）開催する。 ⇒介護関係の研修会を7月あるいは9月に開催する。講師の手配、日程調整を進める。 ⇒それ以外の研修会のテーマを出し合った。 <p>相続、終活、お金、離婚、親子学など出され、これから具体的検討に入る。</p> <p>③ 活動計画に部会長意見交換会を6月開催としているがどの様な内容にするか開催の有無を含め次回委員会で検討する。</p> <p>2. 25周年記念行事について</p> <p>① 委員会分担の事項について、今のところ進展はない。</p> <p>② 懇親会での余興出し物についてどの様なものか意見交換をした。</p> <p>⇒津軽三味線演奏、25に関連するクイズ、等々</p> <p>③ 講演会の講師をお願いしている山田順子氏と5月22日に事前の打ち合わせを行う。</p> <p>3. 3月28日開催の勉強会報告について</p> <p>マンションに係る税金のテーマは身近な問題でもあり、多くの会員の参加を得て開催した。</p> <p>4. 会員懇親活動について</p> <p>4月25日の左龍師匠の親子会について、従来通り会員参加者について500円補助を行う。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>※次回第26期第2回研究・研修委員会は、5月21日（水）16時から開催する。</p>	

2025.5.1 栗原

事務局報告

1. 今後の予定

★開催日注意

5/2	(金)		総会招集通知発送	
5/10	(土)	AM	土曜相談	栗原
5/13	(火)	17:00	総会出欠締切	
5/14	(水)	15:00-	事業推進委員会	
★5/14	(水)	16:00-	経営委員会	総会シフト
5/16	(金)	17:00-	総会、臨時理事会	出版クラブホール
5/24	(土)	AM	土曜相談	中村
6/11	(水)	16:00-	事業推進委員会	
6/14	(土)	AM	土曜相談	中村
6/18	(水)	16:00-	経営委員会	
6/25	(水)	15:00-	相談業務委員会	
6/25	(水)	16:00-	理事会	
6/28	(土)	AM	土曜相談	栗原

以上

第186号

SOSニュース

遺言書があれば

●人が亡くなると・・・

厚生労働省の「人口動態統計速報」によると令和6年の死者数は161万8,684人で、平成15年に100万人を超えてから僅か20年で約1.6倍と急増しています。

行政でも、これに対応するため「元気な時から亡くなった後まで」を支援するため「見守り制度」などの様々な事業を行っていますが、利用者数は僅かです。

人が亡くなると、財産の多寡にかかわらず必ず「葬儀埋葬」や「相続」が発生し、誰かがその処理をしなければなりません。

一般には、人が亡くなると法定相続人が、葬儀埋葬を行い、財産を相続します。ところが独居高齢者が増えて、死後数日が経過してから発見されることも珍しくなくなりました。

このような死因不明の孤独死の場合には、警察が遺体を引き取り、検視によって死亡した原因や経緯を調べ事件性の有無が確認されます。

そして、現場検証や遺体の検視を行っても死因が特定できなかったり、犯罪性が疑われたりする場合は、遺体の解剖が行われ、場合によってはDNA鑑定まで行って身元の確認が行われます。

病院などで病死した場合には医師が『死亡診断書』を発行しますが、検視が行われる孤独死では警察が『死体検案書』を発行します。

さて、警察から連絡を受けた相続人（警察が職権で調べます）は、遺体の引き取りから葬儀埋葬、相続手続きに入るのですが、法定相続人といえども普段の付き合いがないと、何をどうしていいのか（どうして欲しいのか）全く分からないのが普通です。

ほとんどの人は、警察指定の葬儀屋さんに、死亡届を含め全てお任せで遺体は葬儀屋さんに預け、警察から引き渡された家（部屋）の鍵で、自宅に入ることになります。

そこで、「これからどうすればよいのか」すぐに判断できる人はあまりいないと思われます（現金・預金通帳・印鑑・貴金属類は家宅捜索時に警察が保管しておいて、遺体と一緒に引き渡されるので、そこは安心ですが）。

正に、つい最近までそこで本人が生活していた場所に入るわけですが、相続人が自分一人だけではないとなれば、家財どころか粗大ゴミと知られても勝手に処分することは出来ず、せいぜいお掃除するくらいです。



相続手続きに入るにも、相続人同士が、近くに住んでいるわけでもなく面識さえなかったりすると、話し合いをすることも容易ではありません。

●もしも遺言書があれば・・・

このような場合に、遺言書を遺してあると流れは全く異なります。公正証書遺言であれば直ちに遺言執行手続きに入れます。通常、遺言執行者も選定してあるはずですから、ほとんどの作業は遺言執行者が処理してくれます。

しかも、遺言は、法定相続に優先しますから遺言書通りに執行されれば他の相続人が異議を出すこともありません。

遺言書が、自筆証書遺言であれば、家庭裁判所の検認手続き(場合によっては遺言執行者選任手続きも)を経る手間がかかるものの、やはり遺言書が優先しますから、相続人同士で協議する必要がありません。

このように、遺言書は相続手続きを大幅に短縮してくれるので、何よりも相続人に負担がかかりません。

独居高齢者に限りませんが、「遺言書を遺した方が良いですよ」と勧めると、「今はまだ若いからすぐに必要ない。もう少し歳を取ったら考える」というのが、70歳代の方に一番多い反応です。あるお客さんは、80歳になっても「自分はまだ若い」という態度は変わらず、90歳近くなって「遺言書を書きたい」と連絡がありました。

しかし、連絡をしてきたのは息子さんの方で、ご本人は既に認知症を発症しており、署名さえ出来ない状態で、こちらから何を話しかけても「はい」の返事しかできません。

こうなってしまうと遺言書作成は無理です。

数週間後、この方は亡くなり、息子さんから相続手続きを依頼されたものの、予想通り相続人間の話し合いはまとまらず、残念ながら裁判になってしまいました。

認知症までいかなくても、一般に歳を重ねると遺言書を書く気力がなくなり、やがて体力もなくなります(元気なときは信じられませんが、メモ程度の自筆証書遺言でも、結構体力が必要です)。

是非、心身ともお元気なうちに遺言書を書かれることをお勧めします。

2025年5月
相続・遺言部会
石田 泉
(司法書士・遺言執行士)

「ひとりで悩む前に」お気軽にご相談ください。